

国際運輸労連（ITF）

第 44 回世界大会

2018 年 10 月 18 日（シンガポール）

女性総会

報告書

女性総会が 2018 年 10 月 18 日に開催された。

女性委員会のダイアナ・ホランド議長が開会の挨拶を述べた後、シンガポール加盟組合協議会のメアリー・リュー議長が歓迎の挨拶を述べた。

議題 1：議題の採択

議題がそのまま採択された。

議題 2：報告者の選出

ジャスミン・ラバルダ (AMOSUP、フィリピン) が報告者に選出された。

アストリッド・ケーニツヒ (Kommunal、スウェーデン) とティナ・オーグスチン (SPKA、インドネシア) が投票検査人に選出された。

ガエバペ・モラオディ (BTGWU、ボツワナ) とアナ・マリア・オレラナ・モラレス (STCLP、ペルー) が投票集計人に選出された。

議題 3：大会テーマ文書

書記長が女性関連の優先活動に焦点を当てながら大会テーマ文書について説明し、女性活動に対する ITF のコミットメントを確認した。議題 4 の活動計画と合わせて、大会テーマ文書に関する議論が行われた。

大会テーマ文書がそのまま採択された。

議題 4：活動計画

代議員は、次の 3 つの文書に着目した。

- 2017年11月にマラケッシュで開催された女性総会の結果と勧告をまとめた文書「女性交通運輸労働者の力の構築—私たちにも！」が承認された。
- 2018年世界大会のテーマ文書「交通運輸労働者の力の構築」に記載されている女性関連の優先活動が支持、承認された。
- 「公共交通部門の女性労働者への仕事の未来の影響」と題する2018年の報告・勧告書が、ITFの戦略や女性活動を強化する画期的な調査報告書として歓迎された。

その後、ITFの女性活動と今後の優先課題に関する報告が次の通り行われた。

- 導入：ブリギッタ・パス（FNV、オランダ）
- 物故者：テリー・マスト（ILWU、米国）
- ロジスティクス・倉庫：ヴァレリー・ラトロン（FGTE-CFDT、フランス）
- ジェンダーに基づく職域分離：ローラ・カルドバ（FNTCOTAC、アルゼンチン）
- 民間航空の組織化：レスリー・ディアス（Unifor、カナダ）
- 我々の公共交通：ウィルマ・クレメント（BWU、バルバドス）
- 女性の権利提唱、職場におけるDV、職場の暴力・ハラスメントに関するILO条約・勧告：シーラ・ナイクワデ（MSTKS、インド）
- 国連女性の地位委員会（UNCSW）と世界女性デーに関する活動：ドロシー・ナンデラ（ATGWU、ウガンダ）
- 女性のリーダーシップ：エカテリーナ・ヨルダノバ（FTTUB、ブルガリア）

参加者は、ネルミン・アルシャリフ（リビヤ港湾船員組合書記長）の総会出席を祝うとともに、彼女に対するITFおよび加盟組織の支援を確認した。また、あらゆるレベルでの女性のリーダーシップ発揮を訴える彼女の発言を支持した。さらに、世界の組合活動家に対する迫害を断固非難した。

議長が次の2本の柱から成る活動計画を紹介した。

- **女性交運労働者の経済力を構築する：世界の交通運輸産業で男女の職域分離をなくす—「この世界は私たち女性のものもある！」**：交通運輸業界に影響力を持つ使用者や国際金融機関をターゲットにする
- **労働組合の力を構築し、女性交運労働者に対する暴力を撤廃する**：グローバルレベル、地域レベル、国レベル、産業レベルで暴力撤廃を訴えるとともに、職場における暴力とハラスメントに関するILO条約・勧告の採択、批准を実現する。

活動計画には以下も含まれる。

- 既にジェンダーの要素がしっかりと盛り込まれている「私たちの公共交通」プログラムを推進する。

- ジェンダー平等政策を促進し、女性のリーダーシップ育成と女性労働者の組織化を進めることで、倉庫、ハブ、インフォーマル労働者のプログラムを強化する。
- ITF や ITF 女性部の優先活動を推進するために、国際女性デー（3月8日）、女性に対する暴力撤廃の国際デー（11月25日）、女性にとって安全な都市の国際デー、世界トイレデー（11月19日）等の国際デーを活用する。

その後の議論において、以下の問題が提起された。

- デジタル・テクノロジーに対応するための訓練を通じて、女性交通運輸労働者の力をつける。
- 女性交通運輸労働者の組織化
- 賃金と労働条件の平等
- 更年期が女性労働者に及ぼす影響を認識し、方針の導入を会社に訴える
- 女性に対する暴力撤廃（国際的な女性の権利提唱プログラムと DV 有給休暇の推進を含む）
- 執行部や意思決定機関に女性を参加させるとともに、女性のための機構を整備する
- ジェンダーに基づく職域分離を終わらせる
- 交通運輸労働者がトイレを安全に利用する権利を確保する

2019 年以降の女性関連優先活動が承認された。

金バッジ

ITF 執行委員、ITF 女性委員会副議長、CCWU（ガイアナ）書記長を務めたアン・アンダーソンの長年の貢献が称賛された。ITF 書記長が、世界の交通運輸労働者の正義と利益の追求、労働組合の自由と権利の擁護に努めたアン・アンダーソンに金バッジを贈呈した。

議題 5：動議

決議委員会により女性総会に付託された動議はなかった。しかし、全体会議で議論されることになっている 1 件の動議が女性労働者に言及しているため、女性総会で審議することとなった。

第 1 号合体動議：非正規労働者の組織化

ギーサ・シュレスタバタライ(NETWON、ネパール) が第 1 号合体動議を提案した。本動議は強く支持され、本動議の採択を全体会議に勧告することが確認された。

議題 6：選挙

女性委員会

次の通り、女性委員が選出された。

アフリカ地域	
女性代表	Anika Manavi (SYNTRAPAL、トーゴ)
女性代表	Maryam Jummai Bello Yassin (NURTW、ナイジェリア)
女性代表	Wendy Mwaonanji Kavolo (RWUM、マラウイ)
アラブ地域	
女性代表	Kalthoum Barkallah (FNCT、チュニジア)
アジア太平洋地域	
女性代表	Mich-Elle Myers (MUA、オーストラリア)
女性代表	Heity Ariaty (2019 年末の退任まで)、Tina Agustien (2020 年～次回大会まで) (両者とも SPKA、インドネシア)
女性代表	副議長：エルデン・コムボール (FMRWU、モンゴル)
女性代表	Sheela Naikwade (MSTKS、インド)
欧州地域	
女性代表	Nuria Belengeur (UGT、スペイン)
女性代表	Susanne Gallhagen (Kommunal、スウェーデン)
女性代表	Diana Holland (ユナイト、英国)
女性代表	Maya Schwiegershausen-Güth (VER.DI、ドイツ)
女性代表	Olga Vakulenko (ROSPROVZHEL、ロシア)
女性代表	Ekaterina Yordanova (FTTUB、ブルガリア)
中南米・カリブ地域	
女性代表	Alma Teresa Gonzalez (ATM、メキシコ)
女性代表	Laura Cordoba (FNTCOTAC、アルゼンチン)
女性代表	Dionne Howard (BWU、バルバドス)
北米	
女性代表	Sara Gonzales (IAM、米国)
女性代表	Joy Thomson (CMMSG、カナダ)
女性代表	Leslie Dias (UNIFOR、カナダ)
産別部会代表	
民間航空部会	Kaouther Sahraoui (FNT、チュニジア)
港湾部会	Monique Verbeeck (BTB、ベルギー)
水産部会	Sylvie Roux (FGTE-CFDT、フランス)
内陸水運部会	Valérie Latron (FGTE-CFDT、フランス)
鉄道部会	Similal Singh (NFIR、インド)

路面運輸部会	Wilma Clement (BWU、バルバドス)
船員部会	Lena Dyring (NSU、ノルウェー)
観光部会	Preeti Singh (AIRF、インド)
各地域選出の女性執行委員	
アフリカ地域	Juliana Mpanduji (COTWUT、タンザニア)
アラブ地域	Merym Halouani (UMT、モロッコ)
アジア太平洋地域	Mary Liew (SMOU、シンガポール)
欧州地域	Valérie Latron (FGTE-CFDT、フランス)
中南米・カリブ地域	Fernandes (FNTEF、ブラジル)
北米	Terri Mast (ILWU、米国)
青年部門の女性代表	
	Jasmin Labarda (AMOSUP、フィリピン)

新女性委員会が開催され、議長および副議長が選出された。

議長	Diana Holland (UNITE、英国)
副議長	Kalthoum Barkallah (FNCT、チュニジア)
副議長	Mich-Elle Myers (MUA、オーストラリア)
副議長	Wilma Clement (BWU、バルバドス)

議題 7：その他

該当案件はなかった。